

21 社会福祉協議会の活動

(令和2年度予算額 3,453,389千円)

鶴岡市社会福祉協議会（市社協）は、市民の皆様が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう、行政、住民、企業がお互いの立場で福祉の向上を図ることを目的に社会福祉法に基づいて設置されている民間の組織団体です。

市社協の大きな役割としては、市民の皆様が主体となって行う地域福祉活動の支援のほか、直接市民に福祉サービスを提供する事業やボランティア活動の推進、福祉教育のほか、地域の生活課題や市民の福祉ニーズを把握するための調査活動などがあります。

(1) 社協会員・会費

鶴岡市社会福祉協議会の会員は、市内にお住まいの市民の皆様、福祉関係団体、当協議会の活動にご賛同くださる個人、団体の皆様です。皆様よりいただく会費は、地域福祉の推進に役立っています。

【一般会員】 会 員：住民自治組織の構成員（市内全世帯）

○年会費

	鶴 岡	藤 島	羽 黒	櫛 引	朝 日	温 海
一般会費年額（円）	500	500	500	500	500	500

※26年度より全地域で統一しています。

【賛助会員】 会 員：本会の趣旨に賛同する個人または団体等

年会費：一口 1,000円以上

○会員・会費の状況

		会員区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
鶴岡	一般会員(世帯)		27,850	27,510	27,315	27,169	26,922
	賛助 会員	個人	806	817	812	818	832
		事業所	461	440	443	431	414
	会 費 額 (円)		16,400,750	16,152,900	16,162,100	16,072,650	15,945,630
藤島	一般会員(世帯)		2,560	2,582	2,616	2,642	2,572
	賛助 会員	個人	4	4	4	3	2
		事業所	60	54	43	37	28
	会 費 額 (円)		1,526,252	1,548,876	1,476,730	1,442,300	1,390,700
羽黒	一般会員(世帯)		2,040	2,002	1,969	2,020	2,037
	賛助 会員	個人	4	5	4	3	3
		事業所	17	14	13	13	24
	会 費 額 (円)		1,078,000	1,050,000	1,031,500	1,062,500	1,097,500

会員区分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
櫛引	一般会員(世帯)	1,842	1,845	1,832	1,811	1,816	
	賛助会員(個人)	128	126	126	133	132	
	会費額(円)	1,049,000	1,048,500	1,042,000	1,038,500	1,040,000	
朝日	一般会員(世帯)	1,162	1,173	1,135	1,123	1,102	
	賛助 会員	個人	4	5	4	4	
		事業所	28	28	24	25	22
	会費額(円)	721,000	703,500	691,500	669,500	638,000	
温海	一般会員(世帯)	2,564	2,538	2,508	2,472	2,438	
	賛助 会員	個人	39	41	39	40	37
		事業所	62	59	58	60	59
	会費額(円)	1,581,000	1,552,000	1,540,000	1,525,000	1,483,000	
合計	一般会員(世帯)	38,018	37,650	37,375	37,237	36,887	
	賛助 会員	個人	985	998	989	1,001	1,010
		事業所	628	595	581	566	547
	会費額(円)	22,356,002	22,055,776	21,943,830	21,810,450	21,594,830	

(2) 地域福祉事業

① 福祉コミュニティづくり事業(鶴岡地域)

(令和2年度予算額 6,012千円)

学区・地区社協に活動助成金を交付するとともに、21学区・地区社協の代表者等により構成されている学区・地区社協連絡委員会と連携して各種情報交換会・研修会等を開催します。

助成金額：学区社協、大山社協：320,000円 地区社協：260,000円

○令和元年度の情報交換会・研修会開催状況

活動種別	開催回数(回)	延べ参加者数(人)
学区・地区社協役員・コーディネーター等研修会 (学区・地区社協代表者情報交換会と合同開催)	2	92

② おだがいさまのまちづくり事業

(令和2年度予算額 10,697千円)

住民の地域福祉に対する理解と意識高揚を図るため、小地域にネットワーク活動を構築するとともに誰もが住み慣れた地域で暮らし続けていくために地域住民が福祉課題を共有し、問題解決のために地域の福祉力を強化することを目的とします。

(ア) おだがいさまネット活動推進事業

地域内の地域福祉推進組織や、関係団体、協力事業所等と見守りの取組について共通認識を図るネットワークの構築や、日常生活で困りごとを抱えている人への生活支援へ

の取組として「おだがいさまネット活動」を推進し、また、ひとり暮らし高齢者等の緊急時に備える安心カード等の設置を支援します。

○令和元年度の実施状況

センター名	事業内容
鶴岡福祉センター	<p>①おだがいさまネット活動推進事業</p> <p>○「見守りネット活動」：見守りのネットワークを構築し啓発活動に取り組むことで、住民の方々の意識と共に地域力を高める。</p> <p>・各地域の特性を踏まえ、地域ケアネットワーク会議等で日頃の見守りの必要性や地域でできる見守りなどについての話し合いを実施。</p> <p>○「支え合いネット活動」：日常生活で困りごとを抱えている方に対して、課題解決のための生活支援の仕組みをつくる。</p> <p>・第三学区おだがいさま支え合いネット 27年度～ 第三学区</p> <p>②安心カード設置活動</p> <p>学区・地区社協等が実施主体となり21地区4,726世帯に設置、うち19地区4,175世帯分の設置者名簿を消防本部に提出。また、駆け付けた救急隊員の、より迅速な対応の補助的機能を目的とした「安心カードステッカー」設置のため、希望する学区・地区社協へ配布をしました。</p>
藤島福祉センター	<p>①ふじしま安心カードの設置：設置数178世帯</p> <p>町内会、民生委員・児童委員及び地域包括支援センターふじしまの協力により実施</p>
羽黒福祉センター	<p>①緊急連絡カードの設置：設置数402世帯 593人（ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等） 民生委員・児童委員の協力により実施</p>
櫛引福祉センター	<p>①支え合いネット活動：地区の中で困りごとを抱えている方に、地区の支え合いの組織が支援を行い、各地区への設置を目指す。</p> <p>令和元年度まで6地区が組織化を行う。</p> <p>②安心カードの情報共有数：653世帯 1,011人</p> <p>令和2年度は実施主体が櫛引福祉センターに変更予定。</p>
朝日福祉センター	<p>①近所の支え合い 朝日あんしん見守り事業</p> <p>上名川自治会：対象者6人、見守り隊：2人 訪問活動121回</p> <p>②黄色い旗運動 上田沢自治会：56世帯（全世帯）</p> <p>③安心カードの設置：設置数276世帯 441人 自治会、民生委員・児童委員、地域包括支援センターあさひの協力により実施。</p>
温海福祉センター	<p>①福祉連絡カードの設置：設置数 ひとり暮らし高齢者427世帯、二人暮らし高齢者380世帯、高齢者のみ世帯61世帯、高齢者以外(障害者等)3世帯</p>

(イ) おだがいさまのまちづくり事業助成金（鶴岡地域）

学区・地区社協等が新たに取り組む、住民主体による見守りのネットワーク構築や生活支援サービス、福祉教育の推進、ふくし座談会等の福祉活動へ助成金を交付し支援します。

○令和元年度の実施状況

(令和元年度ふくし座談会実施状況 29 件)

No.	団 体 名	活 動 名
1	第二学区社会福祉協議会	認知症・介護者支援事業
2	第三学区社会福祉協議会	第三学区おだがいさま支え合いネット活動
3	第四学区社会福祉協議会	第四学区地域見守り体制構築事業 「四学区日常生活見守りネットワーク」
4	第五学区社会福祉協議会	福祉安心見守りカードの普及活動事業
5	第六学区コミュニティネットワーク	高齢者ケア及び地域支え合い仕組みづくり
6	栄地区社会福祉協議会	栄地区「おらほのかるた」作成事業
7	黄金地区社会福祉協議会	生き心地の良い地域づくり

(ウ) お茶のみサロン助成金 (鶴岡地域) (令和元年度助成件数 110 件)

地域における閉じこもりや孤立の防止を目的とした見守り活動の充実を図るため、地域住民自らが行うお茶のみサロンを地域福祉活動と位置づけ、運営費の一部を助成し支援します。

(エ) 福祉活動支援事業 (藤島地域、羽黒地域、櫛引地域、朝日地域、温海地域)

町内会・集落等の自治組織、または、住民団体等を単位とした住民主体による地域福祉活動の充実を図るため、住民自らが地域の福祉課題に気づき、お互いに支え合えるような地域の構築を目的とした、「サロン活動」、「住民福祉座談会」、「福祉研修」、「地域福祉サービス」等の活動に助成金を交付し支援します。

○令和元年度の実施状況

(箇所)

地 域	サロン活動	住民福祉座談会等	ボランティア活動	人材育成	福祉研修・講座	地域福祉サービス等
藤 島	25	1	0	0	2	0
羽 黒	4	1	0	1	4	1
櫛 引	6	0	1	0	1	1
朝 日	10	1	0	0	2	1
温 海	1	4	0	0	0	0

(オ) 地域福祉担い手発掘・養成事業

小地域での見守り・支え合い活動を充実していくために、中学校区・小学校区エリアにおける住民主体組織等の地域福祉活動を担う人材の発掘と養成を図ります。

(カ) 人にやさしいまちづくり事業

高齢者や障がい者、子育て家庭などが、地域の中で安心して暮らすことができる環境づくりや、生活支援のために社協独自の福祉サービスを行います。

主な取組としては、チャイルドシート貸出し、子育てサポーターの養成、青色駐車場

整備、こころの健康づくり推進事業等ですが、各福祉センターにより実施内容が異なります。

○令和元年度の実施状況

福祉センター	実施内容	実績等
藤 島	チャイルドシート貸出し（16 台整備）	32 件
	輪投げ等遊具貸出し（6 セット整備）	27 件
	疑似体験セット貸出し（3 セット整備）	0 件
	車イス貸出し（1 台整備）	6 件
羽 黒	障がい者用駐車場（青色駐車場）の整備	2 か所
	チャイルドシート貸出し（49 台整備）	21 件
	車イス貸出し（3 台整備）	7 件
	こころの健康づくり講演会の開催	58 人参加
	こころの健康づくり出前講座	2 回
櫛 引	チャイルドシート貸出し（106 台整備）	235 件
	車イス貸出し（10 台整備）	34 件
	子育てサポーター研修・活動	8 回
	遊具の貸出し	15 件
朝 日	愛のふれあいコンサートの開催	200 人参加
	チャイルドシート貸出し（15 台整備）	12 件
	「聞こえませんカード」作成・周知	事業所 21 か所
	疑似体験セット・輪投げ遊具貸出し	12 件
温 海	チャイルドシート貸出し（9 台整備）	30 件
	車イス貸出し（4 台整備）	35 件
	バラ園入口スロープ整備・移動介助	延べ 38 人

(キ) 福祉関係団体等助成事業

福祉団体並びに当事者組織の活動を支えるために助成金を交付します。

		鶴 岡	藤 島	羽 黒	櫛 引	朝 日	温 海	計
29 年度	団体数	10	9	4	3	4	4	34
	助成額(円)	553,000	365,000	210,000	103,000	278,000	325,000	1,834,000
30 年度	団体数	11	9	5	3	4	5	37
	助成額(円)	703,000	365,000	240,000	103,000	278,000	355,000	2,044,000

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
元年度	団体数	11	9	5	4	4	5	38
	助成額(円)	653,000	365,000	240,000	118,000	278,000	365,000	2,019,000

(ク) 仲間づくり交流事業 (市補助・委託以外の会食配食交流事業の一部を統合)

会食会の開催等により、交流と情報交換・提供の機会をつくり、介護予防や地域での生きがいと仲間づくり、さらに、見守りと生活支援を図ります。

		藤島 (ふれあい給食)	温海 (語らい広場)	温海 (あたたか弁当)
29年度	実施回数	3	2	11
	参加人数	46	147	1,589
30年度	実施回数	3	3	11
	参加人数	41	178	1,792
元年度	実施回数	-	3	11
	参加人数	-	144	1,892

③ 福祉ボランティアまちづくり事業

(令和2年度予算額 5,434千円)

ボランティアセンターを活動の拠点とし、相談・登録・調整・情報収集・情報提供を行い、ボランティア活動の充実を図るとともに、福祉の心を醸成するため福祉ボランティア学習を展開し、福祉人材の担い手の発掘・養成を図ります。

(ア) 鶴岡市ボランティアセンター運営事業

	来館者数	ボランティア登録状況	
		個人	団体
29年度	961	67	66
30年度	1,053	113	65
元年度	1,657	79	70

(イ) ボランティア活動推進事業

ボランティア活動の活性化を図るため、ボランティア養成講座やボランティア交流会等を行います。また、各福祉センターで取り組む各種事業の実施を通して必要な支援・推進を進めていきます。

(ウ) 福祉教育推進事業

地域に根差した先駆的な福祉学習、ボランティア体験学習に取り組む学校に対し助成金を交付します。

また、各学校や地域団体と協力し「福祉の心」を醸成する福祉学習を行います。

○福祉学習助成金交付状況

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
29年度	13	4	4	1
30年度	14	5	5	1
元年度	14	5	4	1

○福祉学習実施状況（令和元年度）

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
回数	14	3	3	3	4	1	28
参加人数	888	28	145	93	127	49	1,330

④ 大震災等支援活動推進事業

（令和2年度予算額 593千円）

東日本大震災避難者の暮らしや生活課題に応じた事業展開を心掛け、被災者の自立につながる交流事業等の実施、さらには引き続き県社協委託事業の生活支援員を配置し相談等による支援を行います。

⑤ 地域福祉運営事業

（令和2年度予算額 1,999千円）

住民の福祉に対する意識高揚を目的に、講演による福祉活動に関する啓発や社会事業を紹介する「福祉のつどい」の実施、長寿者をお祝いするための「鶴亀番付」の発行、さらに、地域公益活動の促進に向けた研究や市内法人との協働体制づくりを図り、地域福祉を推進します。

⑥ 福祉サービス利用支援事業

（令和2年度予算額 32,834千円）

（ア）生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等から相談を受け、無利子または低利子で必要な資金の貸付けをします。

貸付け後は民生児童委員等と連携しながら償還指導を行い、世帯の自立を支援します。

	相談件数(件)	貸付件数(件)	貸付金額(円)
29年度	180	60	43,186,560
30年度	123	53	35,628,000
元年度	98	45	29,052,000

（イ）ふれあい福祉相談事業

福祉全般に関わる相談に応じるとともに、相続・扶養・多重債務など専門的な助言が必要な問題については、弁護士による無料法律相談を年14回実施します。

- ・常設相談：月～金（午前8時30分から午後5時15分）
- ・法律相談（予約制）：年間14回で各福祉センターを巡回

○相談件数

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
29年度	常設相談	293	80	138	43	14	157	725
	法律相談	65	4	8	7	5	6	95
30年度	常設相談	375	31	89	21	90	62	668
	法律相談	64	8	8	4	5	5	94
元年度	常設相談	216	27	42	21	64	199	569
	法律相談	70	8	6	4	7	7	102

(ウ) 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でない認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などに福祉サービスの利用援助や金銭管理（公共料金・医療費の支払い等）、預金通帳の預かり等を行い、地域で自立した生活が送れるように支援します。

	相談件数	契約件数	実利用者数
29年度	1,425	29	129
30年度	1,870	41	152
元年度	2,406	38	164

(エ) 成年後見制度の法人後見事業

鶴岡市社会福祉協議会が成年後見制度による後見人となり、認知症や知的障がいなどの理由により著しく判断能力が不十分な方を、法律的に保護し、本人に代わって身上監護や財産管理などを行い支援いたします。

	後見	保佐	補助	合計
29年度	12	3	2	17
30年度	6	5	2	13
元年度	6	7	2	15

⑦ たすけあい資金貸付事業

(令和2年度予算額 4,087千円)

低所得世帯など経済的支援を必要とする世帯へ、民生児童委員の協力のもと一時的な生活資金として小口貸付けを行い、生活の支援を図ります。

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
29年度	件数(件)	109	2	2	3	1	3	120
	金額(円)	3,090,500	40,000	60,000	60,000	50,000	40,000	3,340,500
30年度	件数(件)	73	12	3	6	3	5	102
	金額(円)	2,075,500	313,000	90,000	205,000	45,000	150,000	2,878,500
元年度	件数(件)	98	5	1	2	0	5	111
	金額(円)	2,644,000	138,000	20,000	50,000	0	120,000	2,972,000

⑧ 生活困窮者自立支援事業

(令和2年度予算額 26,871千円)

生活に困窮している方の相談に包括的に応じ、抱えている課題を的確に評価・分析し、その課題を踏まえた自立支援計画を作成し支援を行います。

(ア) 自立相談支援事業

	相談件数	プラン作成	増収入者数	就労者数
29年度	252	54	12	48
30年度	217	42	8	43
元年度	186	40	20	31

(イ) 就労準備支援事業

	新規件数	終了件数	利用者数	就労者数
元年度	21	5	16	10

⑨ 福祉有償移送サービス事業

(令和2年度予算額 7,935千円)

バスやタクシーなどの交通機関を利用することが難しい高齢の方や障がいのある方が、通院や買い物などに出かけたいときに福祉車両「おおぞら号・ほほえみ号」で送迎する会員制の移送サービスを実施します。

		鶴岡 (S61年度開始)	朝日 (H16年度開始)	温海 (H9年度開始)	計
29年度	利用登録者(人)	176	28	100	355
	運行回数(回)	3,921	216	294	4,431
30年度	利用登録者(人)	169	33	91	293
	運行回数(回)	3,663	261	256	4,180
元年度	利用登録者(人)	123	31	77	231
	運行回数(回)	2,580	162	243	2,985

⑩ 老人福祉センターの運営

(令和2年度予算額 11,745千円)

60歳以上の高齢者が気軽に利用して一日を楽しく過ごせるよう、レクリエーションや講座などを行うほか、健康相談などを実施しています。

<利用者数>

	鶴岡	藤島	羽黒	楡引
29年度	20,340	0	1,463	1,789
30年度	17,683	-	2,267	2,382
元年度	16,503	-	2,123	3,771

⑪ 一時援護費の支給

(令和2年度予算額 250千円)

火災等の災害に遭った方への見舞金や、旅費等に困窮し、目的地まで到達できない方に隣接市町村までの旅費等を支給します。

○火災等見舞金

	29年度		30年度		元年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
鶴岡	4	50,000	6	110,000	3	30,000
藤島	0	0	0	0	0	0
羽黒	0	0	1	10,000	2	40,000
櫛引	0	0	0	0	0	0
朝日	1	20,000	0	0	0	0
温海	1	30,000	0	0	3	30,000
合計	6	100,000	7	120,000	8	100,000

○旅費（鶴岡、温海地域のみ実施）

	29年度		30年度		元年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
鶴岡	22	16,620	10	6,840	16	14,250
温海	9	3,980	1	240	4	1,750
合計	31	20,600	11	7,080	20	16,000

⑫ 会員制訪問介護（いきいきヘルパー）事業

（令和2年度予算額 2,040千円）〔鶴岡地域〕

社協のサービスを利用している方で介護保険の限度額を超える利用者に対して会員制でホームヘルプサービスを提供します。

	年度末利用者数(人)	延利用者数(人)	延利用時間
29年度	7	77	1,484.49
30年度	3	60	1,022.0
元年度	2	21	110.0

⑬ 介護職員初任者研修事業

（令和2年度予算額 2,149千円）

地域の介護力向上と在宅福祉の推進のため、介護職員初任者研修を実施します。

	29年度		30年度		元年度	
	受講者数	修了者数	受講者数	修了者数	受講者数	修了者数
1回目	8	8	13	13	19	19
2回目	13	13	-	-	-	-
合計	21	21	13	14	19	19

※30年度修了者数には29年度補講者1人含む。

⑭ 介護職員実務者研修事業

(令和2年度予算額 953千円)

介護職員の介護福祉士の資格取得が促進されることを目指し、30年度から介護職員実務者研修通信課程を開講しています。

	受講者数	修了者数
30年度	13	13
元年度	10	10

⑮ 地域福祉センターなえづ管理事業

(鶴岡地域)

地域の研修や福祉活動の拠点としてご利用いただけるように施設を開放しています。

(開放施設：第1、第2研修室)

	回数(回)	利用者数(人)
29年度	147	1,789
30年度	152	1,919
元年度	142	1,782

⑯ かたぐるまの施設設備の提供

(鶴岡地域)

地域の皆様の研修や福祉活動の拠点としてご利用いただけるように施設を開放しています。

		団体事務室	会議室	軽運動ホール	多目的ホール
29年度	延利用回数(回)	77	219	69	42
	延利用人数(人)	422	2,378	1,228	566
30年度	延利用回数(回)	63	218	94	51
	延利用人数(人)	435	2,453	1,621	867
元年度	延利用回数(回)	63	188	84	77
	延利用人数(人)	406	2,163	1,086	1,425

(3) 共同募金 (赤い羽根募金運動・歳末たすけあい募金運動)

① 募金依頼

(令和2年度目標額 19,694千円)

共同募金運動の趣旨に基づき、町内会、自治会、区長会、地区社協、学校、各事業所などにご協力をいただき募金運動を展開しています。集まった募金は、県共同募金会を通じて福祉関係及びボランティア団体、福祉施設の整備、または市町村社協の地域福祉事業、さらに、歳末たすけあい運動に活用されています。

○募金実績

	戸別募金	学校募金	法人募金	その他募金	合計
29年度	16,548,889	716,221	1,061,500	1,838,168	20,164,778
30年度	16,876,202	786,363	1,033,500	1,773,173	20,469,238
元年度	16,517,627	764,911	961,500	1,930,627	20,174,665

○令和元年度共同募金による配分

◇福祉施設・団体への配分

配分事業	件数(件)	配分金額(円)
地域福祉・在宅福祉事業	11	2,574,000
「福祉の心」推進事業	2	120,000
障がい者小規模作業所支援事業	7	995,000
民間立学童保育所支援事業	7	989,000
福祉車両整備事業	3	3,966,000
合計	30	8,644,000

◇地域福祉活動推進のため鶴岡市社会福祉協議会へ配分

配分事業	配分金額(円)
ボランティア活動推進事業	2,583,665
地域支え合い体制推進事業	4,943,000
広報誌発行事業	1,500,000
合計	9,026,665

○令和元年度歳末たすけあい募金による配分

区分	世帯員数	件数(件)	配分金額(円)
経済的に支援を必要とする世帯	1～2人	328	1,968,000
	3～4人	94	846,000
	5人以上	25	250,000
	小計	447	3,064,000
児童養護施設入所児童・生徒		19	380,000
小計		466	3,444,000
募金運動に関わる事務費経費		-	103,000
合計		466	3,547,000

(4) 鶴岡市からの受託事業

地域福祉の推進のために鶴岡市の事業を受託して実施します。

No.	事業名	担当課・福祉センター	令和2年度受託額
1	鶴岡市地域生活支援(手話通訳設置)事業	地域福祉課	2,960,000円
2	鶴岡市手話奉仕員養成事業	地域福祉課	288,000円
3	鶴岡福祉バス運行事業	総務課	5,637,000円
4	藤島福祉バス運行事業	藤島福祉センター	1,047,000円
5	鶴岡食の自立支援事業	鶴岡福祉センター	380,160円
6	鶴岡市認知症高齢者見守りサービス事業	事業推進課	650円/時間
7	鶴岡市要介護認定調査業務	事業推進課	3,850円/件
8	地域包括支援センター運営事業	地域福祉課	65,930,000円

No.	事業名	担当課・福祉センター	令和2年度受託額
9	鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるま管理運営事業	事業推進課	2,495,317円
10	鶴岡市訪問入浴サービス事業	事業推進課	12,560円/回
11	自立相談支援事業	地域福祉課	17,980,000円
12	就労準備支援事業	地域福祉課	7,945,882円
13	鶴岡市中央児童館管理運営等事業	総務課	24,658,000円
14	鶴岡市子育て広場事業	総務課	9,040,000円
15	鶴岡市大山児童館管理運営等事業	総務課	12,618,000円
16	鶴岡市鶴岡西部児童館管理運営等事業	総務課	13,908,000円
17	鶴岡市鶴岡南部児童館管理運営等事業	総務課	18,901,000円
18	鶴岡市暁光児童館管理運営等事業	総務課	16,790,000円
19	鶴岡市障害者相談支援事業	地域福祉課	26,976,000円
20	障害支援区分認定調査事業	地域福祉課	4,950円/件
21	櫛引家族介護者交流支援事業	櫛引福祉センター	230,000円
22	くしびき高齢者生活福祉センター管理運営事業	事業推進課	7,211,000円
23	朝日食の自立支援事業	朝日福祉センター	49,140円
受託金計(※)			235,044,499円

※受託金計は、単価契約分を除く。